Muse不具合一覧 - Bug #45
(V5.87)ＰＣ起動初回で演奏のモタレが生じる場合がある

2013/12/31 11:30 - Redmine Admin

ステータス:	終了	**開始日:**	2010/11/02
優先度:	通常	**期日:**	2011/03/05
担当者:		**進捗 %:**	100%
カテゴリ:		**予定工数:**	0.00時間
対象バージョン:		**作業時間の記録:**	0.00時間

説明

状況(2011.03.05)

V5.88にて対処済み。

(原因)
バックグランドで処理が走っている場合などの環境下でMuseが初出現のフォントをロードする際
その処理に時間が掛かるため、演奏がモタレてしまう場合がある。

(対処)
Museデータのロード直後に、そのデータに使用されているフォント使って１回ダミー描画し、
演奏開始時点で初回のフォント読込みを終えている状態とした。

概要(2010.11.02)

私が Musing したデータを Muse で再生すると、曲頭の数音が時間的に詰まって鳴る場合があります。
パソコン起動後初回に起動した Muse で初回再生の場合には必ずそうなります。
　実行環境として、

・rsync
・cp （cygwin のコピーコマンド）
・Windows のバックアップコマンド

にて、以下のデータを演奏させると、

```
*FONT "Times New Roman"
_1d2d *TEXT "" dd
```

前半２つのドの音と後半２つのドの音との間でモタレが起こります。
すなわち、TEXTコマンドの位置で遅延が生じます

関連するチケット:

関連している Release # 144: Muse V5.87	**終了**	**2011/02/05**